



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算 2900 回 第 3 例会
2016 年 7 月 15 日
毎週金曜日

人類に奉仕するロータリー

Rotary Serving Humanity

2016-2017年度 R I 会長
ジョン F. ジャーム

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2016-2017年度 人吉ロータリークラブテーマ

復古創新 - 60周年を祝い、地域に奉仕しよう

本日の進行 (目次)

- P 1~2 会長の時間
- P 2 幹事報告、出席率報告、来訪者挨拶
- P 2~3 ココR財米山人吉奨学寄付カード
- P 3~6 第一回クラブ協議会 前半

点 鐘 本田 節 会長
歌 唱 ツッパラー 大野 SAA 委員



国 歌「君が代」
R S「奉仕の理想」

司会・進行 石蔵尚之プログラム委員長

来訪者紹介 本田 節 会長

- 水俣 R C 堀 真哉 会長
奈須えり子 幹事
- 多良木 R C 藤本完士 会長
秋山二三幸 副会長
中村春喜 幹事
東 邦治 直前会長
恒松祐輔 直前幹事
- 芦北 R C 前田徹一 会長
佐藤圭吾 副会長
福嶋忠明 幹事
- 地区職業奉仕プロジェクト委員会
川尻成美副委員長

会長の時間

会長 本田 節



本日は水俣ロータリークラブ、多良木ロータリークラブ、芦北ロータリークラブの会長、幹事、役員の皆様ご来訪ありがとうございます。

また、今月4日芦北ロータリークラブ、12日水俣ロータリークラブ、そして14日は多良木ロータリークラブと、人吉ロータリークラブの新役員、片岡ガバナー補佐、水野ガバナー補佐幹事と共に多勢で訪問させていただきました。新年度のスタートに当たり好意と友情を深める事ができ重ねてお礼申し上げます。

さて、1つ目に本日は大変残念で悲しいお知らせをしなければいけません。それは、国際ロータリー第2720地区2015~16年度ガバナー野田三郎様が、去る7月12日にご逝去されました。本日12時より家族、社員、地区の役員、近親者のみという事で告别式がっており、当クラブを代表して中川貴夫パスト会長に会葬に行っていただいております。この訃報に驚き、信じられなかったのは私だけではないでしょう。つい5月の韓国での国際大会にもお元気で参加され、ガバナーとして素晴らしいリーダーシップを務められましたし、Object of Rotary (ロータリーの綱領・目的)を地区内へ浸透され、ご尽力されたガバナーでした。ここに追悼の意を表し謹んでご冥福をお祈りいたします。

- 黙 禱 -



2つ目は、大変めでたいお知らせです。本日の新聞記事に当クラブR情報委員長であり人吉アサノ電機の浅野強社長が「県ものづくり功労者知事表彰」をお受けになりました。企業向けの電力制御システム「エレワイズ」の開発が高く評価されたという事で誠にありがとうございます。今後も地域発展の為、健康に留意しご尽力下さい。

先週はIR会長ジョン・ジャーム氏の紹介をさせていただきました。本日は第2720地区ガバナー前田眞実氏の紹介をいたします。



所属クラブは大分キャピタルロータリークラブ、職業分類は専門学校で、アンビシャス国際美容学校を運営されておられます。大分キャピタルロータリークラブのチャーターメンバーでもあり、ロータリー歴17年というガバナーです。

地区スローガンを「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」とされ、熊本地震後すぐに何事にも迅速に対応され、ロータリー熊本地震総合支援室も立ち上げられ、現在、約2億7千万近くの義援金も集まっているそうです。

1年間、前田ガバナーの熱き心とネットワークの広さ、フットワークによる実践と、“チーム前田年度”で、より充実した1年になるのではないかと楽しみにしております。まさに、“頭脳明晰カリスマガバナー”と地区役員の作守順子氏がロータリーの友で紹介されておりました。最愛の奥様を亡くされた悲しみも胸深く抱えながら活動されておられるそうです。

最後に、7月10日(日)、広報・青少年奉仕部門合同セミナーに、私と井手副会長と地区ロータアクト委員長の安達会員、当クラブのロータアクト委員長の平田会員、青少年奉仕漆野委員長の5名で行ってまいりました。とても有意義なセミナーでした。漆野委員長には運転していただき、ありがとうございました。セミナーの報告は後日よろしく願いいたします。

本日は後半の奉仕プロジェクト部門のクラブ協議会となっております。これで会長の時間を終わります。当クラブのテーマ “復古創新” 60周年を祝い地域に奉仕しよう です。

【理事会承認事項】

- ・入会候補者2名のハガキの返信結果を7/8の理事会で承認頂きましたので、浅野R情報委員長にオリエンテーションをお願いします。

【連絡事項】

- ・ガバナー月信を70%の人が読んでおらず、50%の人が配布を望んでいるとの管理運営セミナーでのアンケートの結果、1ページの物ですが、配布する事になりました。
- ・多良木RCから新役員・理事の名簿が届きましたので掲示板に貼っております。
- ・青井神社奉賛会から理事会・総会の案内来ておりますので会長にお渡しします。
- ・熊本城東RC・熊本グリーンRC・熊本北RC熊本東RCから例会変更の知らせが届いております。掲示板に貼っております。
- ・人吉RACから第2例会の案内
7月28日木曜日19:30～ひまわり亭

【回覧/配布物】

指宿RC週報 ガバナー月信7月号

出席率報告

委員長 内藤靖雄

会 員 数	62名	本日の出席率	
出 席 免 除	5名	84.21%	
欠 席 者 数	9名	7 / 1 出 席 率	88.14%
出 席 者 数	48名	補 填 数	2名
免除会員出席者数	0名	修 正 出 席 率	91.53%

*届け出欠席 安方・浅野・延岡・竹長・中川・中村
尾上・田上・小林祐

*出席免除会員(b) 増田, 愛甲, 釜田, 岩本, 齊藤

*メイクアップ;
次年度委員会; 6/18 有村・有馬

【来訪者挨拶】

水俣RC
堀 真哉 会長
奈須えり子 幹事



多良木RC
藤本完士 会長
秋山二三幸 副会長
中村春喜 幹事
東 邦治 直前会長
恒松祐輔 直前幹事



芦北RC
前田徹一 会長
佐藤圭吾 副会長
福嶋忠明 幹事
地区職業奉仕プロジェクト
川尻成美 副委員長



※2720地区職業奉仕プロジェクト委員会川尻成美副委員長より、10月29日(土)～30日(日)、大分で開催予定の『職業・社会・国際奉仕セミナー』のお知らせがありました。詳細は8月中旬案内が届くとのことです。

ご来訪ありがとうございました。

【寄付カード】 ニコニコ箱委員 浦田繁喜

〈ニコニコ箱委員会〉

- ・水俣RC掘真哉会長、奈須えり子幹事
今日はお世話になります。
一年間宜しく願い致します。
- ・多良木RC藤本完士会長 昨日はありがとうございました。今年一年間宜しく願いします。
- ・多良木RC秋山二三幸副会長 多良木RCです。ご挨拶に伺いました。一年間藤本会長共々宜しく願い致します。
- ・多良木RC中村春喜幹事 幹事の中村です。一年間宜しく願いします。
- ・多良木RC東邦治直前会長 大変お世話になりました。
- ・多良木RC恒松祐輔直前幹事 昨年度は幹事お世話になりました。今年度は中川副研修リーダーの下で研修委員として宜しく願いいたします。
- ・芦北RC 本日4名で参りました。一年間宜しく願いします。
- ・本田会長 本日ご来訪の水俣・多良木・芦北ロータリークラブの新役員の皆様、ありがとうございます。一年間宜しく願い致します。
- ・葉山幹事 水俣RC掘会長・奈須幹事、多良木RC藤本会長・秋山副会長・中村幹事・東直前会長・恒松直前幹事、芦北RC前田会長・佐藤副会長・福嶋幹事・川尻地区職業奉仕プロジェクト副委員長、ご来訪を歓迎してニコニコします。
- ・井手会員 水俣RC、芦北RC、多良木RCの皆様、ようこそいらっしゃいました。訪問の際は大変お世話になりました。今後共宜しく願い致します。
- ・有村会員 来訪者の皆様を歓迎致します。特に多良木RCの秋山副会長は以前私と同期の会長で、又2回目との事、ご苦労様です。
- ・漆野会員 7/10大分までの運転という任務を無事果たせましたので—

〈米山記念奨学委員会〉

- ・伊久美会員 米山記念奨学へ特別寄付をいたします。

- ・平田会員 例会毎、わずかですが米山奨学会に寄付します。

〈人吉RC奨学基金委員会〉

- ・片岡会員 水俣・芦北・多良木ロータリークラブの皆様の御来訪ありがとうございます。

点 鐘 本 田 節 会 長



第1回クラブ協議会 後半

【クラブ広報委員会】

委員長) 戸高克彦
副) 渡辺洋文
委員) 漆野智康・外山博之
山口令二



1. 方針
人吉ロータリークラブの活動に関する情報をタイムリーに伝え、理解や評価支援の推進につながる広報活動を目指します。
2. 計画
(1) 表敬訪問 (7月1日)
(2) 活動や行事の広報
(人吉新聞、ホームページ、フェイスブック等)
(3) IT研修会への取組
(4) 雑誌委員会との連携(ローターの友への投稿)
(5) 公共イメージアップと60周年事業を意識した広報活動を行う。
3. 予算
報道機関広告費 100,000
(暑中見舞い、年賀など)
ホームページ管理費 100,000
予備費 (IT研修会など) 30,000

【奉仕プロジェクト委員会】

委員長) 本田 節 副) 葉山稔洋
委員) 小林祐介・北昌二郎・村山能史
新堀純子・漆野智康・平田フク
有村隆徳・有馬宏昭

1. 方針

奉仕プロジェクト委員会の役割は地域社会の重要なニーズに応える奉仕活動を実施する為今年度も職業奉仕、社会奉仕、環境保全、地域発展、青少年奉仕、ロータクト、国際奉仕、米山記念奨学の9委員会にて情報交換や連携をしながら活動を行ってまいります。

2. 計画

ロータリーデーの開催や創立60周年の行事を通して、地域の方々にロータリーの存在を高め奉仕活動を理解していただき、公共のイメージアップを図る。

- (1)各小委員会の事業活動への積極的な協力
- (2)実施される補助金の管理運用をする
- (3)限りある資金と会員の知識や体験を活かし、地域社会のニーズに沿った新たなプロジェクト(事業)を模索する

【職業奉仕委員会】

委員長) 小林祐介 副) 原田知一郎
委員) 岩本泰典・釜田元嘉・戸高克彦
大賀睦朗・山口令二

1. 方針

ロータリーの発足趣旨は互いに異業種の人々の集いで、互いの自己の職業倫理を高めるために発足しました。したがって職業奉仕がロータリーの原点になっていると思います。その職業奉仕の大切さをより多くの会員の方々に理解してもらえよう一年間活動していきます。

2. 計画

- (1) 優良従業員表彰を実施
- (2) 職場訪問例会を実施
- (3) 職業奉仕に関する卓話を実施

3. 予算

表彰記念品代	120,000
職場訪問	10,000
外部卓話	10,000
委員会費	5,000
資料代	5,000

【社会奉仕委員会】

委員長) 北昌二郎 副) 延岡研一
委員) 堀川匠太・板井英朗・竹長一幸
丸尾孜・尾上暢浩

1. 方針

ロータリークラブの活動を地域にアピールすることを目的に、昨年に引き続き「障害者陸上大会」(仮称)を開催いたします。また、各種団体との連携、協力を努めて行きます。

2. 計画

- (1)「障害者陸上大会」(仮称)の開催
10月16日予定
- (2)他団体との協力、連携事業 他

3. 予算

委員会費 10000

人吉市暴力追放協議会年会費 特別会計
人吉球磨総合美展ロータリー賞 〃
犯罪被害者支援センター賛助会員会費 〃
障害者陸上競技大会
(R財団地区補助金30万+特別会計30万) 〃

【環境保全委員会】

委員長) 村山能史
副) 中村太郎
委員) 安達玄一・内藤靖雄
高山征治・増田 力



1. 方針

ロータリアン各自が環境問題に関心を持ち、身近な環境保全活動に積極的に取り組むよう努力、援助する。地域の環境活動に参加することにより、ロータリアン各自が環境問題を身近に感じてもらえる様に努力する。

2. 計画

- (1)地域のクリーン作戦への参加
(花火大会、お城まつりの翌朝清掃)
- (2)環境保全問題に関する卓話
(水と衛生) (会長)
- (3)早朝例会の実施
(城内歴史資料館の50周年石碑周辺の清掃等)

3. 予算

委員会費10000
外部卓話10000

【地域発展委員会】

委員長) 新堀純子
副) 安方 晃
委員) 小林清市 片岡啓一
岡啓嗣郎 齋藤日早子



1. 方針

今年度は熊本地震もあり、60周年と記念すべき年であり、人吉ロータリークラブとして地域に何が出来るかを考え、積極的に地域に関わっていく。

2. 計画

地域でのイベントを行う。また、地域への功労者があれば表彰する。

3. 予算

委員会費10000
地域功労者表彰又はイベント経費95000
予備費5000

【青少年奉仕委員会】

委員長) 漆野智康
副) 山賀勝彦
委員) 青木一幸・川越公弘
村田武澄・堤 正博



1. 方針

青少年の健全な育成及び将来のリーダー育成

のために、内外のロータリークラブと連携を図り、様々な活動に参加し、ローターアクト委員会、人吉ロータリー奨学委員会と協力し青少年奉仕活動を支援する。また、クラブ広報委員会との連携の中で人吉ロータリークラブの青少年奉仕活動を地域に広める。

2. 計画

- (1) 青少年スポーツ大会援助
(人吉球磨中学校柔道大会)
- (2) 青少年へ向けた文化的支援
”心の豊かさ”プロジェクトの開催
- (3) 青少年奉仕月間(5月)に外部卓話
- (4) 人吉ロータリー奨学生との交流 (8月)
- (5) 人吉青少年育成市民会議への参加
- (6) 地区RYLA(ローター-青少年指導者養成プログラム)

3. 予算

委員会費 5000
 青少年スポーツ大会 30000
 音楽活動の支援 100000
 外部・内部卓話 5000

【ローターアクト委員会】

委員長) 平田フク
 副) 田上明仁
 委員) 永尾禎規・下田文仁
 塚本哲也・渡辺洋文
 武末憲一・伊久美寛志



1. 方針

- (1) 5名が卒業予定なので、アクトの会員増強を積極的に行いながら、再度ローターアクトクラブを盛り上げて行きます。
- (2) ロータリアンの方々の積極的なアクト例会への参加を募り、アクトクラブを支えています。

2. 計画

- (1) ローターアクト例会内容を随時お知らせし、アクト例会の積極的な参加をお願いします。
- (2) ローターアクト会員の増強
- (3) ローターアクト会員との連携を密に行う。
- (4) メークアップを奨励

3. 予算

委員会費20000

【国際奉仕委員会】

委員長) 有村隆徳
 副) 宮原和広
 委員) 伊久美寛志・井手富浩
 石蔵尚之・大久保勝人



1. 方針

本年度はオリンピックの開催年でもあり、より国際間の親密な友好と理解を深め、世界の平和とよりよい生活環境の向上に、少しでも貢献できるよう奉仕の精神をもって活動したいと思



います。

なお、人吉ロータリークラブは創立60周年の記念の年を迎えます。この創立60周年記念の式典・祝賀会にRID3700地区韓国慶山ロータリークラブ、RID3480地区台北稻江ロータリークラブに来賓として参加いただくために実行委員会と相談して招待状を送ります。

さらに、台北稻江ロータリークラブとは第4次姉妹締結調印式を行いたいと思います。

2. 計画

- (1) RID2720地区人吉RC創立60周年記念式典
(平成29年5月20日土曜日)に、RID3700地区韓国慶山RC・RID3480地区台北稻江RCを招待する。
- (2) RID3480地区稻江RCとの第4次姉妹締結調印式を人吉RC創立60周年記念式典の前日に予定したい。
- (3) 台北稻江RC創立30周年記念式典(日程は未定、参考までに20周年記念の時は3月3日～3月5日)に参加する。

3. 予算

委員会費 30000
 台北稻江RC第4次姉妹締結調印式 別途会計
 台北稻江RC創立30周年記念式典参加費用 別途会計
 人吉RC創立60周年記念式典・歓迎費用 別途会計

【米山記念奨学委員会】

委員長) 有馬宏昭
 副) 大野啓介
 委員) 浅野強・外山博之
 和田栄司



1. 方針

米山記念奨学会は、将来母国と日本との架け橋になって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的にしています。

当クラブは、奨学生が通う大学に遠いこともあり、世話クラブになることに困難さが伴います。そこで、本年度は米山学友(米山奨学生の卒業生)をクラブに招待し、例会時の卓話を通じ、米山記念奨学活動への理解を深める活動を実施します。会員の皆様が、自主的にご協力いただけるよう努めてまいります。

2. 計画

- (1) 10月の米山記念月間には、米山学友招待

事業を実施する。

- (2) 「ハイライトよねやま」の記事を例会時に紹介し、奨学の現状を報告し協力を依頼する。
- (3) 普通寄付
会員一人当たり年間6,000円の寄付
(内2,000円を100万ドルの食事で補う)
- (4) 特別寄付(個人、法人)
 - ① 準米山功労者表彰(特別寄付累計3万円)をクラブ表彰する。
 - ② 特別寄付の累計額を会員に年度中2回お知らせする。
 - ③ 特別寄付の人吉RC個人平均金額7,000円(昨年度5,810円)を目標にします。

3. 予算

委員会費 10000
米山学友招待事業 30000

【ロータリー財団委員会】

委員長) 友永和宏
副) 武末憲一
委員) 岩井和彦・中島博之
堤 脩



1. 方針

ロータリー財団が目的とする健康・教育支援、貧困経済、国際理解、親善、世界平和を達成しようとしている財団の主旨を理解して頂くよう努めると共に、会員皆様に寄付の協力をお願いする。

2. 計画

- (1) 国際ロータリー活動支援のための寄付目標額を1人150\$とする。新会員は入会時20\$、会員は年40\$とする。
- (2) 100万\$食事を毎月1回実施する。
- (3) ポリオ撲滅基金に継続協力する。
- (4) 地区補助金活用に協力する。
- (5) 身障者スポーツ大会の支援を行う。
- (6) ロータリー財団月間(11月)に理解を深めてもらうための卓話を計画する。
- (7) 8月に家庭集会を行う。

3. 予算

財団卓話招待事業 20000
委員会費 10000

【人吉RC奨学基金委員会】

委員長) 鳥井正徳
副) 山田仁法
委員) 愛甲 康・中川貴夫
水野虎彦



1. 方針

ロータリーの奉仕の精神に基づき、地域社会の教育振興のため設立された人吉RC奨学基金委員会規則に基づき、奨学金の給付に伴う管理運営を適切に行う。

2. 計画

年間を通して奨学生の募集、高校や奨学生との関係、理事会への提出、例会への報告、奨学金の給付などを計画に基づき実行する。

- 8月 奨学生の例会での卓話
- 1 1月 来年度奨学生候補者推薦書の提出依頼
- 1 2月 奨学生作文提出依頼 例会への報告
- 1 月 新奨学生候補者推薦書の受領
- 2 月 理事会で新年度奨学生の決定および例会への報告
- 3 月 高校へ奨学生決定通知書、振込み口座申請書送付
- 4 月 新年度 奨学金給付式

3. 予算

委員会費 10000
奨学生認定楯(6個) 30000

